

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900585
事業所名	グループホームなごみや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	<p>敬老会や井ヶ谷地区のイベント行事でもある池もみ掃除を見学するなど、地域行事がある時には積極的に参加している。老人クラブに利用者3名が入会しており、敬老会などに出席している。事業所の案内看板を作り県道の交差点近くに設置した事で、地域の人から介護に関する事で相談を受けることが増えている。</p>	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取り組み (外部評価項目: 3)	評価
	<p>偶数月に開催して年6回行っている。会議は事業所の日常の様子を報告して、意見交換をしている。その中で防災訓練、地域交流活動など出席者から助言をもらって、避難場所を職員が周知するなどの改善を行った。</p>	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	<p>提出する書類で分からない時や、介護保険制度で疑問に思う事を市役所介護保険課に直接出向いて助言してもらっている。職員は市主催の介護関係の意見交換会に参加したり、感染症についての研修に参加している。</p>	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	<p>毎月、日常の様子を書いた手紙と「なごみや新聞」を家族に送付している。家族会は年2回開催しており、10月の家族会では太鼓演奏のボランティアに来てもらい一緒に楽しみ、そのあとで意見交換など行い要望などを聞くように努めている。</p>	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。</li> <li>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。</li> </ul>
3. 運営推進会議を活かした取り組み	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。</li> <li>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。</li> </ul>
4. 市町村との連携	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。</li> <li>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。</li> </ul>
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	<p>(例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。</li> <li>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。</li> <li>③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。</li> </ul>

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。